

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 1 部門第 2 区分
【発行日】 令和 6 年 11 月 6 日 (2024.11.6)

【国際公開番号】 WO2022/138347
【出願番号】 特願 2022-572208 (P2022-572208)
【国際特許分類】
A 61 N 1/32 (2006.01)
【F I】
A 61 N 1/32

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 6 年 10 月 28 日 (2024.10.28)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

皮膚に高周波を適用して血管構造安定化因子の遺伝子発現を増強させることを含む、美容方法。

【請求項 2】
高周波の周波数が約 1 MHz である、請求項 1 に記載の美容方法。

【請求項 3】
高周波のピーク間電圧が 50 ～ 100 V_{pp} である、請求項 1 または 2 に記載の美容方法。

【請求項 4】
高周波の適用が、デューティー比 10 % ～ 99 % のパルス印加である、請求項 1 に記載の美容方法。

30

【請求項 5】
前記パルス印加の周期は 0.1 秒 ～ 2 秒である、請求項 4 に記載の美容方法。

【請求項 6】
前記パルス印加の周期は 1 秒である、請求項 5 に記載の美容方法。

【請求項 7】
血管構造安定化因子が、VE-カドヘリン、及びインテグリン $\alpha 5$ から選択される少なくとも 1 つの因子である、請求項 1 または 2 に記載の美容方法。

【請求項 8】
皮膚の張りを向上させる、請求項 1 に記載の美容方法。

【請求項 9】
皮膚に高周波を適用する工程を含む、血管構造安定化因子の遺伝子発現の増強方法。

40

【請求項 10】
皮膚に高周波を適用する工程を含む、血管の太さの増大方法。

【請求項 11】
一対の電極と、前記一対の電極に高周波電圧を印加する制御回路と、を有する高周波美容処理装置の作動方法であって、

前記制御回路により、前記一対の電極に、血管構造安定化因子の遺伝子発現を増強させる高周波電圧を印加すること、

を含み、

前記高周波電圧は、前記一対の電極を皮膚に接触させた状態で印加される、

50

高周波美容処理装置の作動方法。

【請求項 1 2】

高周波のピーク間電圧が 5 0 ～ 1 0 0 V p p である、請求項 1 1 に記載の作動方法。

【請求項 1 3】

高周波電圧の印加が、1 秒周期、デューティー比 1 0 ～ 9 9 % のパルス印加である、請求項 1 1 または 1 2 に記載の作動方法。

10

20

30

40

50